

# ツクシフウロ

*Geranium soboliferum* var. *kiusianum*

フウロソウ科

カテゴリー

大分県 IA

環境庁 IB

種  
子  
植  
物



高原の湿地に生える多年草。中国（東北部）、朝鮮半島、本州中部に分布するアサマフウロの変種で、茎は高さ50cmほどになる。葉は掌状<sup>しやう</sup>で5深裂し、裏面全体に細毛がある。8～9月に、花径2～3cmほどの紅紫色の花をつける。しばしば群生するが、生育地の範囲は狭く限られている。近年、生育地の改変が進み、消滅した生育地もあって、絶滅の危険性が極めて高い。

（写真：荒金正憲 文：小田 毅）

県内分布 九重火山群、(祖母・傾山地)

分布域 九州(熊本・大分)

国立公園指定植物 [阿蘇くじゅう]